

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度（令和2年度）		科目名	キャリアデザイン 1	
科目基礎情報							
開設学科	デザイン科		コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	1 年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2 単位		開講時間			授業形態	講義
教科書/教材	『ビジネス能力検定ジョブパス 3 級 公式テキスト』、配付レジュメ						
担当教員情報							
担当教員	鍵 麻由			実務経験の有無・職種	有：ビジネスマナー講師		
学習目的							
ビジネスとコミュニケーションの基本、仕事の実践、ビジネスツールについて具体的に学んでいくことで、ビジネス能力検定ジョブパス 3 級合格を目指す。仕事の基本となる 8 つの意識、コミュニケーションとビジネスマナーの基本を、ロールプレイングやグループワークにより体験的に学ぶことで「わかる」から「できる」、さらには「身につく」ように習得する。ビジネス文書、電話など実践的な技能も習得できるようにする。							
到達目標							
1. 周りの人と良い人間関係を築くために必要な立ち居振る舞い・言葉遣いを実践する。 2. 当たり前のことを当たり前に行える、自ら目標を持ち考えながら責任ある行動ができるように、社会人基礎力ワークをとおして、主体性・協働性などのヒューマンスキル（人間力）を育成する。							
教育方法等							
授業概要	1. 個人ワーク、グループワーク、フィードバックの流れで進み、主体的に課題に取り組む姿勢、周囲との協働で成果を出す姿勢を習得します。 2. グループディスカッションで他者の意見を理解し、自分の意見を相手に伝えることを繰り返すことで、表現力やコミュニケーション力を培います。 3. ビジネスマナーの基本を、ロールプレイングで「わかる」から「できる」まで身につけます。						
	注意点	授業の開始時および終了時は、映像・音声解除での挨拶をお願いします。 授業内課題については、締め切り厳守で提出してください。					
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	課題の提出、定期試験によって評価				
	小テスト	%					
	レポート	%					
	成果発表 （口頭・実技）	30%	授業内に行われるロールプレイング、グループワークによって評価				
	平常点	20%	授業態度（取り組み姿勢・挨拶・返事など）によって評価				
授業計画（1 回～1 2 回） 1 回（ 2 ）時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	オリエンテーション			後期ビジネストレーニングで習得する項目、ビジネス能力検定、マナーの五原則を理解する			
2 回	検定対策 1			キャリアと仕事へのアプローチ、指示の受け方、報告・連絡・相談について理解する			
3 回	検定対策 2			話し方と聞き方のポイント、来客応対と訪問のマナー、会社関係でのつき合いを理解する			
4 回	検定対策 3			仕事への取り組み方、電話応対の基本と応用を理解する			
5 回	検定対策 4			ビジネス文書・ビジネスメールの基本、統計・データの読み方・まとめ方を理解する			
6 回	検定対策 5			情報収集とメディアの活用、経済の基本構造と変化について理解する			
7 回	検定対策 6			過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する			
8 回	検定対策 7			過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する			
9 回	コミュニケーション1			ノンバーバル&バーバルコミュニケーション力を磨く			
1 0 回	コミュニケーション2			文章コミュニケーション（ロジカルライティング）力を磨く			
1 1 回	社会人基礎力1 前に踏み出す力①			主体性 なぜ主体性が必要なのかを理解し、自ら率先して物事に取り組む力を養う			
1 2 回	社会人基礎力2 前に踏み出す力②			働きかけ力・実行力 情報を共有するネットワークを作る			
1 3 回	社会人基礎力3 チームで働く力			発信力・傾聴力・柔軟性 仕事を円滑にするコミュニケーションを身に付ける			
1 4 回	コミュニケーション3			グループディスカッション力を磨く			
1 5 回	後期の総復習			前期の総復習、定期試験を通じてコミュニケーション力とビジネスマナーの基本の定着を図る			